

なかつか 亮

23区で20位と最低レベル

遅れる品川区の特養ホーム建設

原小学校後はケアホームでなく特養ホームを

23区	順位	高齢者人口	ベッド数	整備率
港区	1	33,290	711	2.14
千代田区	2	8,798	161	1.83
江東区	3	78,945	1,180	1.49
中央区	4	17,407	245	1.41
葛飾区	5	89,185	1,160	1.30
足立区	6	131,039	1,589	1.21
板橋区	7	99,170	1,163	1.17
北区	8	74,171	867	1.17
文京区	9	35,974	419	1.16
杉並区	10	97,606	1,104	1.13
渋谷区	11	36,161	401	1.11
豊島区	12	49,264	546	1.11
台東区	13	38,358	423	1.10
目黒区	14	45,808	504	1.10
中野区	15	58,432	630	1.08
大田区	16	129,431	1,320	1.02
練馬区	17	127,133	1,272	1.00
江戸川区	18	107,064	1,070	1.00
墨田区	19	49,204	466	0.95
品川区	20	65,046	572	0.88
世田谷区	21	146,371	1,256	0.86
荒川区	22	41,224	348	0.84
新宿区	23	56,087	450	0.80

遅れた品川の福祉

品川区は、この7年間で、1つの特養ホームを増設せず、入所待ちの高齢者は約450人と膨れ上がっています。

6月9日、大井第三地域センターにて「特養ホームの増設を求めるつどい」が開催。近所の方など15名が参加し「私は月12万円、1人暮らしの年金生活。息子も『お母さんごめんね。20万円もするんじゃないか』といわれた」と口々と発言がありました。

ています。

左の表をご覧ください。23区の高齢者人口と特養ホームのベッド数を比較した整備率です。

品川区は23区で20位と設備は最低レベルに遅れています。特養ホームの増設は急務です。



9日、「求める集い」の様子。もっと署名を集めようと熱気ムンムン！

裏面へ

88歳・要介護5でも入所できない。

品川区「90歳になれば…」

品川区は建設ゼロ。

この7年間、特養ホーム建設ゼロの品川区。一方で、同時期に、他の区では続々と建設が進んでいます。

ベット増設の多い順で紹介しますと、足立区は709床、大田区は510床、世田谷区は498床と、21区で合計は5559床。なんと、1つも作っていないのは、品川区と目黒区の2区のみです。

「90歳になれば…」

昨年末、特養ホーム入所申し込みを行なった、Aさんは現在88歳、要介護5です。脳梗塞で入院し、現在は、治療をおえ、病院から「退院をしてほしい」とお願いされています。自営業を営んでいることから、自宅での在宅介護は難しく、家族で話し合った結果、特養ホームの入所を申

し込みました。

しかし、品川区から「今回は入れません」とのお知らせ届き驚きました。

家族の方は「88歳にもなる母は、寝たきり状態。どうして入れないの」と納得できず、区に問い合わせ。区担当者は「90歳になれば可能性が上がるかも」と説明しました。「90歳まで待たなければ入れない特養なんて。どうなっているの」と話します。

こうした事例は特別ではありません。

入所できず「再申込」多数

毎年3月、9月には「入所調整会議」と呼ばれる会議が開催されます。

その資料には、一回の申し込みでは特養ホームに入れず、繰り返し申し込む、「再申込」の方の状況が記されています。

特養ホームとケアホームの利用料の違い

特養ホームの利用料は所得（介護保険料の区分段階）に応じて決まります。第2段階では約5万2千円ほど。但し、同じ区分でも、介護度による1割本人負担により若干の違いが生まれます。

一方、ケアホームは、所得に関係なく、一律の利用料金です。原小跡のケアホームの利用料について区は「16～20万円ぐらい」と説明します。ちなみに西五反田ケアホームは約28万円です。

資料によると「再申込」は、

それぞれ、要介護4以上が89人、80歳以上が135人、病院や老健施設から入所を待っている方が139人です。

Aさんのように年齢や介護度が高くても、品川区では、何年待っても特養ホームに入れないという現状が、慢性化している事がわかります。

ケアホームでなく特養こそ

原小跡施設のケアホームは月20万円もかかるので、多くの方は手が届きません。特養ホームは月5万円余で入所可。原小跡は、大勢の方が入所を待っている特養ホームこそ作るべきです。署名も始まっています。是非、ご協力を。

なかつか亮

お知らせ

■次回の『無料法律相談会』7月25日(水)午後6時～8時
場所：日本共産党なかつか亮事務所です。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください。

■大井三つ又の桜について、業者より「伐採をやめ、保存に向けて計画を進めている」との連絡がありました。計画では、現在の桜をいったん移動しホテル建設後、元に戻す計画です。桜が老木のため、移植後、根付くかどうかは「やってみないとわからない」との事ですが、ひとまず経過を報告します。